

第 91 期 中間報告書

自 2021年4月1日 至 2021年9月30日



Kasai

河西工業株式会社

証券コード No 7256

株主の皆様へ

河西グループは
誠意と新しい技術の創造によって
価値ある商品、サービスをグローバルに提供し、
顧客、株主、従業員をはじめ、
全ての関わる人々の幸福を実現します。



代表取締役社長
社長役員

渡邊 邦幸

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社第91期第2四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年9月30日）の事業の概況等についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進む先進国を中心に経済活動が徐々に再開され景気は回復基調にありますが、一部の国・地域では変異株による感染再拡大が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

我が国経済におきましても、景気は緩やかに回復しつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立っておらず、その影響が今後も続くことが懸念されます。

当社グループの関連する自動車業界では、半導体供給不足に加えて、東南アジアでの新型コロナウイルス感染症拡大に伴う調達部品不足の影響により、当社の主要得意先である各自動車メーカーが生産調整を強いられる状況が続いており、生産量の回復にはなお時間がかかる見通しです。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、750億64百万円と前年同四半期に比べ147億80百万円（+24.5%）の増収となりました。営業損失は43億94百万円（前年同四半期は115億11百万円の営業損失）、経常損失は33億23百万円（前年同四半期は104億58百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は、59億62百万円（前年同四半期は114億94百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

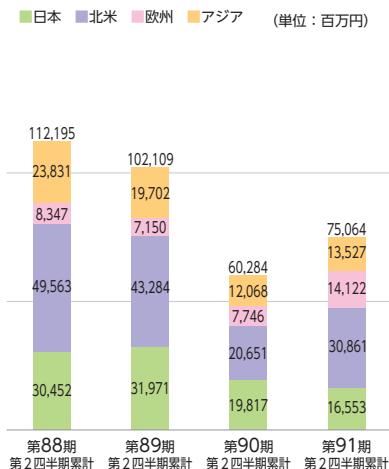
なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等の適用により、売上高は43億21百万円減少し、営業損失は1億6百万円増加しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

セグメント別業績

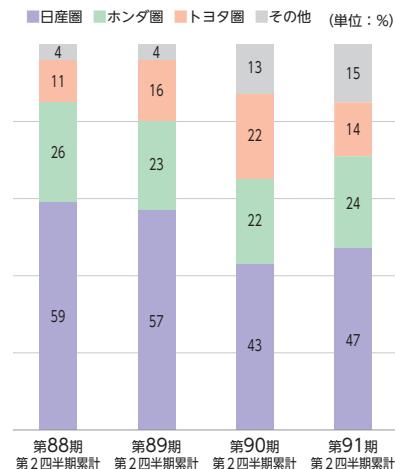
セグメント別売上高 (連結)



セグメント別営業利益 (連結)



得意先別売上シェア (連結)



(日本)

新型コロナウイルス感染症の影響があった昨年と比べ主要得意先の生産台数が増加したものの、収益認識会計基準等の適用による影響により、売上高は165億53百万円と前年同四半期比32億63百万円の減収(△16.5%)となり、セグメント損失は10億4百万円(前年同四半期はセグメント損失28億43百万円)となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は43億21百万円減少し、セグメント損失は1億6百万円増加しております。

(北米)

日本と同様に昨年は売上が大きく落ち込みましたが、主要得意先の生産台数の増加や新規車種立ち上げにより、売上高は308億61百万円と前年同四半期比102億10百万円の増収(+49.4%)となりました。しかしながら、新規車種関連費用の増加等により、セグメント損失は45億97百万円(前年同四半期はセグメント損失60億56百万円)となりました。

(欧州)

米国と状況は変わらず、主要得意先の生産台数の増加や新規立ち上げ車種の金型売却により、売上高は141億22百万円と前年同四半期比63億75百万円の増収(+82.3%)となりましたが、立ち上げ準備費用の増加等により、セグメント損失は9億80百万円(前年同四半期はセグメント損失35億26百万円)となりました。

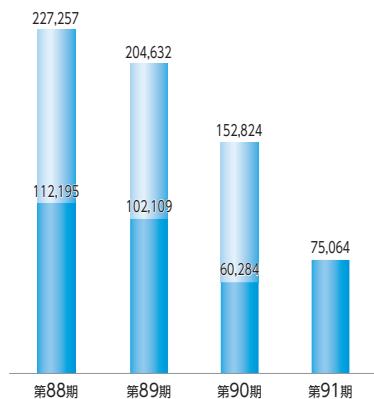
(アジア)

昨年と比較し、主要得意先の生産台数が増加し、売上高は135億27百万円と前年同四半期比14億58百万円の増収(+12.1%)となり、セグメント利益は17億97百万円と前年同四半期比5億44百万円の増益(+43.5%)となりました。

財務ハイライト (連結)

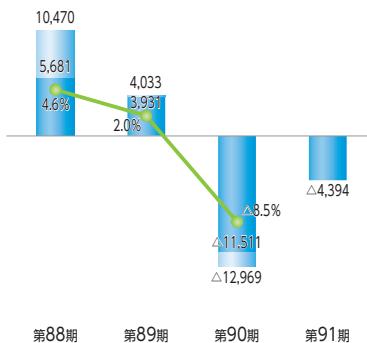
売上高

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位：百万円)



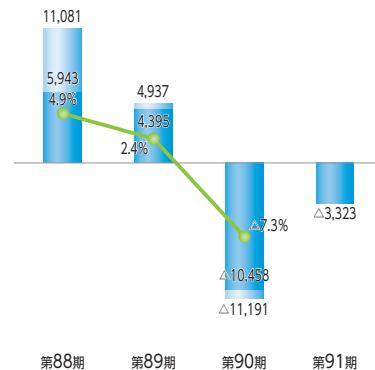
営業利益 / 通期営業利益率

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位：百万円)
● 通期営業利益率



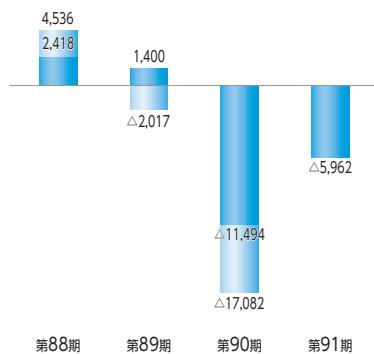
経常利益 / 通期経常利益率

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位：百万円)
● 通期経常利益率



親会社株主に帰属する当期純利益

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位：百万円)



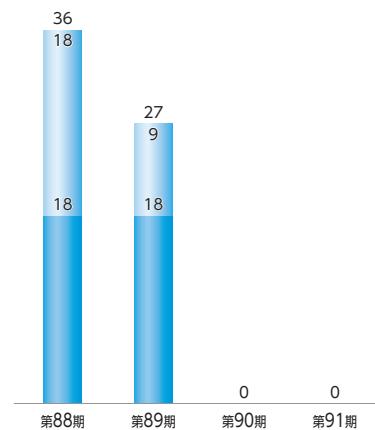
総資産 / 純資産

■ 第2四半期 ■ 期末 (単位：百万円)
■ 第2四半期 ■ 期末



配当金

■ 中間 ■ 期末 (単位：円)



連結財務諸表

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	第91期第2四半期 2021年9月30日	第90期 2021年3月31日
(資産の部)		
流動資産	71,136	73,558
固定資産	68,601	71,982
有形固定資産	56,560	60,384
無形固定資産	554	748
投資その他の資産	11,486	10,849
資産合計	139,737	145,541
(負債の部)		
流動負債	66,251	63,791
固定負債	30,194	34,304
負債合計	96,445	98,096
(純資産の部)		
株主資本	36,440	42,327
資本金	5,821	5,821
資本剰余金	5,876	5,876
利益剰余金	25,279	31,165
自己株式	△535	△535
その他の包括利益累計額	△1,397	△3,669
非支配株主持分	8,248	8,787
純資産合計	43,291	47,444
負債純資産合計	139,737	145,541

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	第91期第2四半期累計 自2021年4月1日 至2021年9月30日	第90期第2四半期累計 自2020年4月1日 至2020年9月30日
売上高	75,064	60,284
売上原価	71,178	63,270
売上総利益又は売上総損失(△)	3,886	△2,986
販売費及び一般管理費	8,281	8,525
営業損失(△)	△4,394	△11,511
営業外収益	1,376	2,018
営業外費用	304	965
経常損失(△)	△3,323	△10,458
特別利益	5	21
特別損失	1,428	292
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,746	△10,729
法人税、住民税及び事業税	1,201	743
法人税等調整額	△568	△395
四半期純損失(△)	△5,379	△11,077
非支配株主に帰属する四半期純利益	583	416
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,962	△11,494

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	第91期第2四半期累計 自2021年4月1日 至2021年9月30日	第90期第2四半期累計 自2020年4月1日 至2020年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,713	△6,744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,238	△4,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,264	11,197
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,399	△493
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,609	△764
現金及び現金同等物の期首残高	19,493	21,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,103	20,446

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

トピックス

1. KASAI MEXICANAが“Excellence in Quality & Delivery Award”を受賞

当社の北米のメキシコ拠点であるKASAI MEXICANA S.A. DE C. V.は、Honda North Americaが開催した2020 OEM SUPPLIER AWARDSにおいて、“Excellence in Quality & Delivery Award”を受賞いたしました。

「品質」と「納入」という2部門でのKASAI MEXICANAの活動が高く評価され、最高位の賞の受賞となりました。

同社は、今後も品質をはじめとするお客様からのご期待に沿うべく努力し、引き続きお客様の信頼を勝ち取り、取引の拡大を目指してまいります。



受賞盾

2. 2021年“超”モノづくり部品大賞 日本力（にっぽんぶらんど）賞を受賞

当社は、モノづくり日本会議と日刊工業新聞社の共催で毎年実施している“超”モノづくり部品大賞において、「2021年“超”モノづくり部品大賞 日本力（にっぽんぶらんど）賞」を受賞いたしました。“超”モノづくり部品大賞は、日本のモノづくりの競争力向上を支援するため、産業・社会の発展に貢献する「縁の下の力持ち」的存在の部品・部材を対象に表彰されており、当社は2013年の初受賞以来、今回が5度目の受賞で、日本力（にっぽんぶらんど）賞は初となります。

今回の受賞製品は、自動車の「高静音軽量2重壁カーゴルーム内装トリム」です。

「高静音軽量2重壁カーゴルーム内装トリム」は環境への優しさと近年要望の高まっているお客様の使い勝手の良さ、自動車室内の快適さとを両立させたオリジナル製品です。環境に配慮したリサイクルポリプロピレンとリサイクルPET[※]繊維を混ぜた独自シート基材「河西ハイパピア」をカーゴルーム内装トリムに2重壁構造として使うことによって荷室の広さ、高い遮音性能による低ロードノイズ、燃費に貢献する軽量化、低コストを両立させました。

これからもお客様に喜んで頂ける高品質の商品開発を続けて、唯一無二の自動車内装部品メーカーを目指してまいります。

※ポリエチレンテレフタレート（英: polyethylene terephthalate、略称PET）



高静音軽量2重壁カーゴルーム内装トリム



会社概要 (2021年9月30日現在)

商号	河西工業株式会社
事業	自動車内外装部品の製造・販売及びこれに付帯する一切の事業
創業年月	1912年1月
設立年月	1946年10月
資本金	58億21百万円
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
従業員数	単独740名 連結8,438名

事業所

本社 神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地

富士宮事業所 静岡県富士宮市北山4839-24

子会社 国内3社 海外13社

関連会社 国内3社 海外5社

役員

代表取締役社長 社長役員	渡邊邦幸
取締役専務役員	半谷勝二
取締役専務役員	山道昇一
取締役	結川孝一※
取締役	上島宏之※
取締役監査等委員	伊豆野学※
取締役監査等委員	平田省三※
取締役監査等委員	横山和彦※

(注) ※印は社外取締役であります。

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 127,695,000株

発行済株式の総数 39,511,728株
(うち自己株式663,153株)

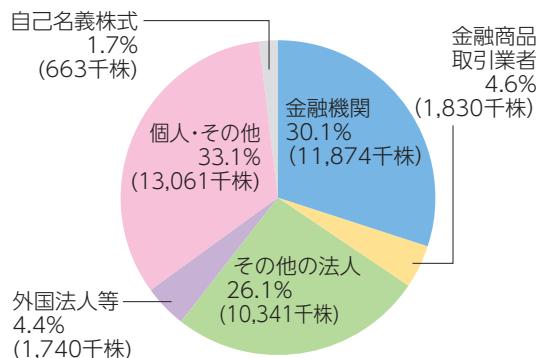
株主数 22,224名

大株主（上位5名）

株主名	持株数	持株比率
長瀬産業株式会社	5,404千株	13.9%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社	3,423千株	8.8%
株式会社日本カストディ銀行	2,187千株	5.6%
株式会社りそな銀行	1,825千株	4.7%
株式会社タチエス	1,692千株	4.3%

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株 主 メ モ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社

証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL: 0120-232-711
(通話料無料)

郵送先: 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所

公 告 の 方 法 電子公告
(<https://www.kasai.co.jp/>)
やむを得ない事由によって電子
公告による公告ができない場合
は、日本経済新聞

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

●ホームページのご案内

企業活動全般の情報や決算発表資料等を
適時掲載しておりますので、是非ご利用
ください。

<https://www.kasai.co.jp/>



KASAI KOGYO CO., LTD.

**UD
FONT**